

起因物（小）別コードno.519 その他の危険物、有害物等労働災害発生状況

業種別その他の危険物、有害物等労働災害発生状況（1999-2021年）

業種	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
010101 肉製 品、乳 製品製 造業			6	7		6	12	3	7	5	9	10	7	9	10	7	10	5	5	4	5	9	136	
010102 水産食 料品製 造業			5	9		3	2	5	4	5	3	8	6	6	9	9	5	5	5	4	6	4	103	
010103 農業保 存食料 品製造 業			4	5		6	2	3	1	5	1	2	2	3	3	3	4	7	3	3	3	4	64	
010104 パン、 菓子製 造業			8	11		5	2	11	3	14	6	3	8	6	12	10	13	10	8	9	8	9	156	
010105 酒類製 造業			4			2	1	2		2	2			1	2		1	2	1	4	1	2	27	
010106 飲料 （酒類 を除 く）製 造業			1	1		1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	2	2		3	2	26
010109 その他 の食料 品製造 業			47	42		36	43	27	34	43	37	40	39	50	51	33	42	33	23	33	40	34	727	
0101 食料品 製造業			75	75		59	63	53	50	75	59	64	63	77	88	63	77	64	47	57	66	64	1,239	

011109 その他 の非鉄 金属製 造業			1		3		3	2		2	2	2	4	4	1	1	2			1			28	
0111 非鉄金 属製造 業			4		6		4	7	6	4	3	3	7	7	2	1	4	5	4	5	4	4	2	82
011201 洋食 器・刃 物製造 業								1		2	1											1	5	
011202 ねじ等 製造業					1		1	1	1														1	5
011203 金属プ レス製 品製造 業			1		2							1	1			1	1	2	1	2		1	13	
011204 めっき 業			11		11		5	8	9	6	5	8	6	6	10	6	3	4	6	5	5	7	9	130
011209 その他 の金属 製品製 造業			16		11		10	7	11	11	1	8	7	9	13	8	12	10	8	5	15	7	4	173
0112 金属製 品製造 業			28		25		16	17	21	19	7	16	14	16	23	14	16	15	16	11	22	15	15	326
011301 機械 (精密 機械を 除く)			6		4		2	10	7	6	1	4	3	5	5	8	4	3	2	6	3	4	8	91

0301 土木工 事業			19		7		11	5	10	7	8	10	9	7	9	2	2	9	9	6	21	12	16	179
030201 鉄骨・ 鉄筋コ ンク リート 造家屋 建築工 事業			7		7		4	3	7	6	2	2	2	4	2	9	3	5	3	6	3	7	9	91
030202 木造家 屋建築 工事業			5		2		7	3	6	3	3		4	3	1		2	1	2	1	2	4	2	51
030203 建築設 備工事 業			3		6		2	4	3	2	3		1		5	1		8	4	3	2	7	3	57
030209 その他 の建築 工事業			11		2		6	4	7	9	6	2	6	4	5	10	8	5	6	10	9	8	4	122
0302 建築工 事業			26		17		19	14	23	20	14	4	13	11	13	20	13	19	15	20	16	26	18	321
030301 電気通 信工事 業			2						2	1			3	1		1	2		1		1		1	15
030302 機械器 具設置 工事業			6		4		1	3		2	4	3	2	4		3	6	4	1	3	6	4	1	57
030309 その他 の建設 業－そ の他			3		10		7	7	6	7	3	2	2	4	6	5	7	9	8	5	6	9	7	113

0303 その他の建設業			11		14		8	10	8	10	7	5	7	9	6	9	15	13	10	8	13	13	9	185
03 建設業			56		38		38	29	41	37	29	19	29	27	28	31	30	41	34	34	50	51	43	685
040101 鉄道・軌道業						1	1			2		2			1	2	1	2						12
040102 水運業													1	1									1	3
040103 航空業						1	1	4	2			1						3	1					13
0401 鉄道・軌道・水運・航空業						2	2	4	2	2		3	1	1	1	2	1	5	1			1		28
040201 ハイヤー・タクシー業			1		2		7	1			1									1	1			14
040202 バス業			2		2	2	2	4	1	3		2	2	2		1		2		1	2	1		29
040209 その他の道路旅客運送業			1																					1
0402 道路旅客運送業			4		4	2	9	5	1	3	1	2	2	2		1		2		2	3	1		44
040301 一般貨物自動車運送業			10		6	10	12	6	19	7	8	7	8	13	11	6	9	11	4	10	17	9		183

一般港湾運送業						1																1	
050202 港湾荷役業						1		1						1	1							4	
050209 その他の港湾運送業								1					1									2	
0502 港湾運送業						2		1	1				1	1	1							7	
05 貨物取扱業		1				3		1	2		1	2	1	4	2	1		1	1	1	5	26	
060101 農業		1		2		3		1		1	1	2	1		1		3	3	2	2	4	27	
0601 農業		1		2		3		1		1	1	2	1		1		3	3	2	2	4	27	
060201 木材伐出業				1		2		1				1										5	
060209 その他の林業				1						1	1							1			2	6	
0602 林業				2		2		1		1	1	1						1			2	11	
06 農林業		1		4		2	3	1	1		2	2	3	1		1		3	3	3	2	6	38
070101 畜産業		1		2		4	1	1	3	7	8	4	8	3	5		6	5	3	2	12	6	81
0701 畜産業		1		2		4	1	1	3	7	8	4	8	3	5		6	5	3	2	12	6	81
070201 漁業				1						1						1				1		4	
070209 その他の水産				1										1			1				1	4	

業																						
0901 金融業		2					1			1			1	1			1					7
090201 旅行業									1					1								2
090209 他の の広 告・ あっ せ ん業									1	1							1			1		4
0902 広告・ あっ せ ん業									1	2				1			1			1		6
09 金 融・広 告業		2					1		1	2	1			1	2		1	1			1	13
100101 映画製 作・配 給業																1						1
100102 映画館												1										1
100109 その他 の映 画・演 劇業					1																	1
1001 映画・ 演劇業					1							1			1							3
10 映 画・演 劇業					1							1			1							3
110101 通信業							2	1									1					4
1101							2	1									1					4

通信業																								
11 通信業						2	1									1								4
120101 自動車教習所						1																		1
120102 ソフトウェア業																1								1
120109 その他の教育研究業			4		9		8	6	4	4	1		7	5	3	4	4	2	4	3	2	3	3	76
1201 教育・研究業			4		9		9	6	4	4	1		7	5	3	4	5	2	4	3	2	3	3	78
12 教育研究業			4		9		9	6	4	4	1		7	5	3	4	5	2	4	3	2	3	3	78
130101 病院			5		10		5	8	2	10	4	5	8	4	5	5	5	4	8	5	4	4	2	103
130102 一般診療所			1		1		2			2	2	1		1	2		3			1	1	1		18
130109 その他の医療保健業			1				1				2		1	1		2		3	2	1	2		1	17
1301 医療保健業			7		11		8	8	2	12	8	6	9	6	7	7	8	7	10	7	7	5	3	138
130201 社会福祉施設			6		13		8	11	15	8	18	6	15	9	14	8	15	15	17	15	9	15	14	231
1302 社会福祉施設			6		13		8	11	15	8	18	6	15	9	14	8	15	15	17	15	9	15	14	231
130301 浴場業					1		1	2	2	2					1	1			1					11

その他の接客 娯楽業		7		4		8	8	4	6	5	4	1	9	7	6	10	4	7	9	7	1	2	109
14 接客 娯楽業		119		132		142	105	113	86	104	90	126	118	99	129	115	128	120	102	134	76	92	2,130
150101 ビルメンテナ ンス業		14		13		22	9	14	15	14	7	14	14	13	15	13	10	12	8	21	19	11	258
150102 産業廃 棄物処 理業		3		6		5	10	3	9	8	7	4	1	3	11	4	5	7	9	3	3	5	106
150103 その他 の廃棄 物処理 業		4		5		2		2	2	1	6	1	4	1	1	3	1	2	3	1	4	4	47
150104 火葬業																							
150105 と畜業		1				1				1						1	1		1	1			7
150109 その他 の清 掃・と 畜業		4		7		6	4	3	1	1	5	4	3	2	4	4	6	4	5	2	2	3	70
1501 清掃・ と畜業		26		31		36	23	22	27	25	25	23	22	19	31	25	23	25	26	28	28	23	488
15 清 掃・と 畜業		26		31		36	23	22	27	25	25	23	22	19	31	25	23	25	26	28	28	23	488
160101 官公署		1		1								1					1	1	1	1		2	9
1601 官公署		1		1								1					1	1	1	1		2	9
16 官公 署		1		1								1					1	1	1	1		2	9

2015	2	8	る倉庫内において、机に伏せるような姿で倒れているところを発見されたもの。倉庫のシャッターは閉じられており、除雪機のエンジンはかかったままの状態、倉庫内には排気ガスが充満していた。死亡診断の血中COヘモグロビン濃度は60%超であったことから、一酸化炭素中毒による死亡と判断される。	40101	12	～ 99
2016	9	10	被災者は、災害発生時、液化酸素が入ったボンベ内の液化酸素を空のボンベへ移充填（移し替える）するために、移充填元のボンベと移充填先のボンベをホースで繋ぎ、移充填作業を行っていたところ、移充填元のボンベが爆発し、被災者が火傷を負い、病院に救急搬送されたが死亡した。	170209	14	～ 29
2017	12	8 ～ 9	工場PRプラント1Fで構内下請が印刷インキ用樹脂を梱包する作業を行っていたところ、ホッパー周辺で爆発が発生し、1Fで作業を行っていた構内下請の代表者1名（重傷）と労働者5名（死亡1名、重体2名、重傷2名）が重度の火傷、4Fで作業を行っていた労働者6名が煙吸入等、屋外で作業を行っていた運送会社の労働者3名が爆風により軽傷を負った。	10899	14	～ 29
2017	7	14 ～ 15	工場敷地内にある倉庫（調味梅の漬け込みタンクを保管する倉庫）内にて、被災者が、エンジンのかかったフォークリフトの傍らで意識不明で倒れている状態で発見された。発見時、倉庫は扉が閉められており、また倉庫内には換気設備も無いことから、自然換気の不十分な状況下で内燃機関を有するフォークリフトを用いた結果、排気ガス中に含まれる一酸化炭素により、一酸化炭素中毒となり、病院へ搬送されたが翌日死亡した。	10103	12	～ 29
2018	5	12 ～ 13	タンクローリーの運転者である被災者は、会社敷地内で同社が製造したアスファルトをタンクローリーに充填する作業を行っていたところ、突然タンクローリー内部のアスファルトが充填口から噴出した。被災者はアスファルトを全身に浴び、火傷を負い、救急車で救急センターに搬送され手術を行ったが死亡した。	40302	11	～ 29
2018	4	22 ～ 23	電気炉にて鉄屑等を溶解する工程における災害。被災者Aは同僚Bとともに、高効率燃焼のために炉へ酸素ガスを供給するためのパイプを炉の作業口扉の穴へ入れる作業を行おうとしていたが、当該パイプを推進する「ランシングマシン」が異常停止した。その後、当該機へ酸素を送るホースやコードリールなどが配置されている地下ピット内で火災が発生し、ピット内に進入したAが全身熱傷し、搬送先で死亡。救出に入ったBも全身熱傷。	11001	16	～ 99
2018	2	8 ～ 9	園芸用殺菌剤の製造プラントにて、翌日の生産開始の事前準備のため、原料受入ホッパーに、原料であるフレコンバッグ（フレコン）に入ったイソフタロニトリル（IPN）を投入する作業中に爆発が発生した。爆発が発生した付近に、半身炭化状態かつ背面火傷の状態の被災者を、爆発を聞いて駆けつけた発見者が発見し、119番通報した。後に病院にて死亡が確認された。	10899	14	1～ 9
2019	11	10 ～ 12	橋桁の塗替塗装工事のため吊り足場を設置し、剥離剤を用いて既設塗膜の剥離作業を行っていたところ、吊り足場内で火災が発生し、消防の消火活動中に上記被災者が足場内から発見された。また、火災発生現場から南側に50m近く離れた吊り足場内で別の作業を行っていた10名が、火災発生現場の風下側で作業をしていたため、煙に巻き込まれ一酸化炭素中毒、火傷等を負ったもの。	30309	16	1～ 9
2019	11	18 ～ 20	当該事業場構内の冷凍庫東側に設置している機械室の2階で、炭酸ガスの受液器の安全弁を取替えていた被災者が横向きに倒れているのを発見された。	80109	12	～ 99
2019	8	10 ～ 12	作業員が攪拌槽にシリコン油を送給するため、シリコン油の入ったドラム缶の蓋を開けたところ、内容物がポコポコと噴き出し、そして、なんらかの理由により火災が発生した。そのため、通報を受けた被災者が初期消火を行っていたところ、なんらかの理由によりドラム缶の周囲で爆発が起き、被災者が死亡したもの。	10804	14	～ 29
2019	5	12 ～ 14	正午、事業場敷地南側に位置する焼却炉付近で爆発音がしたため、事業場従業員らが駆け付けたところ、被災者が火だるまになっていた。なお、燃えていた中心部には塗型剤を製造した時の廃液（有機溶剤）等が入ったペール缶が変形した状態で黒焦げとなっていた。被災者は救急搬送され全身95%火傷3度と診断され治療を受けていたが、後日死亡した。	10899	14	～ 49

2019	1	12 ～ 14	被災者が2階事務所内で仮眠していたところ、1階の店舗（本件事業場とは異なる）で出火し、これにより被災者は心肺停止状態で消防隊員に発見される。その後、緊急搬送され救命措置が行われたが、10日後に死亡が確認されたもの。	170209	12	1 ～ 9
2020	3	14 ～ 16	被災者2名は、船のエンジンルーム内において、ビルジウェルタンクの清掃に着手。ウェスを用いて洗浄液にて重油等を清掃するもの。翌日の午前頃、タンク内で倒れている被災者2名を発見した。	11501	12	30 ～ 49
2020	3	14 ～ 16	被災者2名は、船のエンジンルーム内において、ビルジウェルタンクの清掃に着手。ウェスを用いて洗浄液にて重油等を清掃するもの。翌日の午前頃、タンク内で倒れている被災者2名を発見した。	11501	12	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_02.html